

入金機仕様書

- ・入金機に投入された金額は自動で計数された上、印字されるものであること。また、翌銀行営業日に当院が指定する口座に送金すること。なお、印字するためのプリンターの代金は入札金額に含めないこと。
- ・投入金の回収は毎週月曜日から金曜日までの間に1回とし、その時間は8時30分から17時15分までとする。
- ・原則5日分の釣銭の配金を1日分毎に分けた上で、投入金の回収と同時に行うこと。なお、1日分の釣銭の内訳は次のとおりである。
5千円券：40枚、千円券：50枚、500円玉：棒金1本、100円玉：棒金3本
50円玉：棒金1本、10円玉：棒金3本、5円玉：棒金1本、1円玉：棒金1本
※棒金1本あたりの硬貨は50枚である。
- ・釣銭は当院指定の口座から事前に引き落とされたものを原資とすること。
- ・5日分の釣銭を収納できる釣銭保管庫を有すること。
- ・入金機は当院が指定する場所に令和8年3月31日までに設置すること。
- ・入金機は床等にアンカー止め、もしくは接着させること。なお、この費用は入札金額に含めないこと。
- ・入金機内の紙幣・硬貨が盗難等の被害にあった場合には賠償され、その限度額は5000万円までであること。
- ・入金機に投入できる容量は紙幣2700枚以上、硬貨4400枚以上であること。
- ・入金機及び釣銭保管庫を併せた外寸は、幅870mm、高さ1300mm、奥行き700mmの範囲内であること。
- ・セキュリティに優れており、オンラインにて監視をすること。